

感染症についてのお知らせ

墨田区保健所 保健予防課 感染症係
電話 03-5608-6191(直通) FAX 03-5608-6507

令和7年
9月号



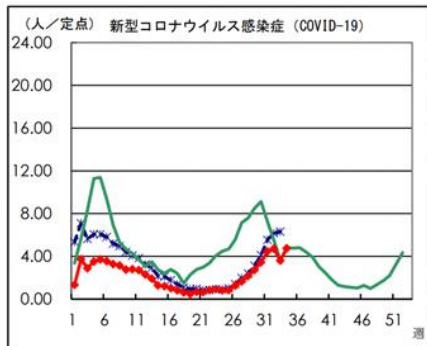
東京都内の感染症流行情報

出典：東京都感染症情報センター「東京都感染症発生動向調査週報」

第34週（8月18日～8月24日）の流行情報

・新型コロナウイルス感染症 (定点医療機関あたり報告数)

東京都4.76（前週3.61） 墨田区8.38（前週8.83）



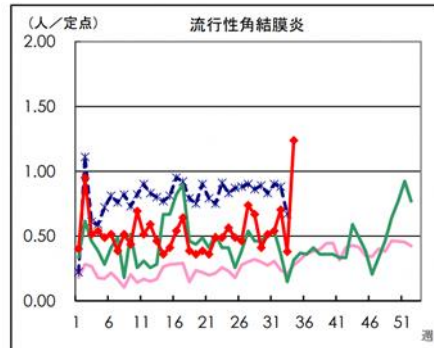
新型コロナウイルスは
施設の集団発生も報告
されています。

—◆— 東京都(2025年)
— — 東京都(2024年)
— — 過去5年平均(東京都)
—*— 全国(2025年)

・流行性角結膜炎

東京都 1.24（前週 0.31） 墨田区0件

▶都内・近隣区で報告が増加しており、
今後注意が必要です。



マダニによる感染症に注意！

出典：東京都健康安全研究センター

▶どんな病気

- ・主にマダニに咬まれることで感染する病気で、マダニによる感染症には、「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」「日本紅斑熱」「ライム病」「ダニ媒介脳炎」などがあります。
- ・SFTSは、今年、国内の患者数が過去最多になっており、注意が必要です。これまで主に西日本で発生が見られていましたが、近年、感染地域が拡大しており、関東や北海道でも発生が見られています。都内では2019年、2022年に各1例の報告がありましたが、いずれも都外での感染です。
- ・SFTSにかかると、主に発熱と消化器症状（嘔吐、下痢、腹痛など）が現れます。意識障害や出血症状など重篤な症状をきたすこともあります。日本での致死率は10～30%といわれています。
- ・治療としては、対症療法のほか、抗ウイルス薬（ファビピラビル）が使用できます。

▶どうやってうつるの？



- ・主にマダニに咬まれることで感染しますが、すべてのマダニが病原体を持っているわけではありません。
- ・感染した犬や猫等との濃厚接触によって感染することもあります。
- ・マダニは日本全国に分布しており、特に野生動物が生息する自然環境が豊かな場所に多く生息しますが、市街地周辺でも自然が豊かであれば、畑やあぜ道、河川敷にも生息していることがあります。野外活動を行う場合は、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を控えましょう。

▶マダニに咬まれたら

- ・マダニに咬まれたときに、虫を無理に取り除こうとすると、病原体が体内に入ったり、皮膚の中に虫の一部分が残ることがあります。自分で取り除こうとせず、必ず医療機関を受診し、処置してもらいましょう。
- ・また、マダニに咬まれた後、数週間は体調の変化に注意し、発熱などの症状がみられた場合も医療機関を受診しましょう。

9月24日～9月30日は結核・呼吸器感染症予防週間です

厚生労働省では、毎年9月24日から30日までを「結核予防週間」として、結核予防に関する普及啓発などを行ってきましたが、昨年からは「結核・呼吸器感染症予防週間」として実施しています。

結核による死亡者数は、日本においては減少傾向にあります但し世界では毎年100万人以上の死亡者がおり結核のパンデミックが続いています。また、1918年～1919年に流行したスペイン風邪から新型コロナウイルス感染症まで、20世紀以降のパンデミックは全て「呼吸器感染症」が原因となっています。「結核・呼吸器感染症予防週間」では、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的感染対策や予防接種の重要性等、呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図っていきます。

▶結核ってどんな病気？

結核菌によって発生する、日本の主要な呼吸器感染症の一つです。現在でも、**全国で約1万人、東京都でも約1千100人**が毎年新たに報告されています。結核は誰でもかかる可能性があり、適切な治療により治すことができる病気です。

▶どうやって感染するの？

結核菌を排出している患者がくしゃみや咳をしたときに、空気中に飛び散った結核菌を吸い込むことで感染します。

結核菌を吸い込んでも、100%必ず感染するというわけではありません。多くの場合は、結核菌が体の中に入っても体の持つ抵抗力により追い出されます。

▶早期発見と早期治療が重要です

年に1度は定期健診を受けましょう
学校健診や職場健診、特定健診などで年に1回、必ず胸部エックス線検査を受けましょう。もし、再検査が必要となった場合は、症状がなくても必ず精密検査を受けましょう。

こんな症状が**2週間以上**のときは受診
咳やたんがでてよくならない
発熱が続いている
いつもだるくつかれやすい
体重が減る
食欲がない

出典：結核予防会

もういいかい？ まーだだよ

忘れず緩めず、終息へ

結核

には
まだまだ対策が必要です

もう、結核は昔の病気でしょう？

いいえ、今でも結核は
慢性的なパンデミックだよ

1年間の
世界の
死亡者数
結核 100万人以上
コロナ 220万人
(2020年～2022年9月9日)

かからない・ひろげない

呼吸器感染症

毎日・毎年の予防を続けよう

もう、たまにはやらなくてもいいんじゃない？

いいえ、まだまだ。継続こそが予防だよ

換気

マスク

手洗い

ワクチン

結核・呼吸器感染症予防週間

9.24～9.30

公益財団法人
結核予防会 JATA

このポスターについてのお問い合わせはこちらまでお願いいたします。
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 公益財団法人結核予防会普及広報課
TEL: 03-3292-9288 E-MAIL: fukyu_hq@jata.or.jp

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

このポスターは横十字シール裏面で作られています。 2025年